

報道関係者 各位

2024年4月19日
株式会社読売広告社
広報部

カーボンニュートラル&レジリエントな御堂筋を目指した YOMIKO プロデュース、
「いちょうテラス高麗橋」グランドオープン
2024年5月15日（水）オープンセレモニー開催

株式会社 読売広告社（本社：東京都港区 代表取締役社長：菊地英之、以下 YOMIKO）プロデュースの「いちょうテラス高麗橋」（御堂筋三菱 UFJ 銀行大阪ビル本館前）が、2024年5月15日（水）にグランドオープンします。またオープンに伴い、吹奏楽の演奏やテープカットを含むセレモニーを当日10時より開催いたします。



※イメージであり、今後変更となる可能性があります

「いちょうテラス高麗橋」は、一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク（代表理事会社：大阪ガス）が「御堂筋の広場化」をテーマに、御堂筋の将来像の可視化やにぎわいと憩いを創出する道路空間のあり方の検証のため、大阪市建設局と連携して施工した車道の一部を転用して作った歩行者空間「パークレット」です。御堂筋淀屋橋三井ビルディング前の「いちょうテラス淀屋橋」に続き2基目となり、既存の機能に加え、ソーラーパネルからの電力供給や街園スケールの植栽帯の設置といったカーボンニュートラルの実現に向けた機能など、新たな機能を備えています。当社は、御堂筋まちづくりネットワークと共に、これからも御堂筋をウォークアブルな人中心のみちにするための取り組みを進めていきます。

オープンセレモニー概要

- 開催日時：2024年5月15日（水）10時～10時40分（予定）
- 開催場所：三菱UFJ銀行大阪ビル本館前（大阪市中央区伏見町三丁目5番地先）
- 式次第（予定）
 - ・オープニング演奏（フルリールサクソフォンカルテットによる演奏）
 - ・開催宣言
 - ・登壇者紹介
 - ・代表者挨拶（一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク 田坂代表理事）
 - ・大阪市ご挨拶（大阪市 寺川建設局長）
 - ・テープカット
 - ・開設宣言
 - ・フォトセッション
 - ・イベント



開催式典



音楽コンサート



キッチンカー出店

◇出席者

- ・大阪市 寺川孝 建設局長
- ・愛日連合振興町会会長 川上潤 会長
- ・株式会社三菱UFJ銀行 早乙女実 取締役副頭取執行役員
- ・一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク
田坂隆之 代表理事（大阪ガス株式会社 副社長執行役員）
松本順一 理事（NTT都市開発株式会社 取締役関西支店長）
松岡毅 にぎわい創出部会会長（三井不動産株式会社 関西支社 事業二部長）
高梨雄二郎 事務局長（株式会社竹中工務店 社長室専門役）
- ・一級建築士事務所株式会社ティーハウス建築設計事務所 槻橋修 主宰
- ・株式会社読売広告社 菊地英之 代表取締役社長

※出席者・次第は変更となる可能性がございます

※当日は、オープニングセレモニー以外に12時15分～・17時15分～ 2回、約30分のコンサート開催を予定しています

◇主催：一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク

◇協力：大阪市建設局、株式会社三菱UFJ銀行

◇設計・施工

施設の設計施工業務：株式会社読売広告社

◇協力：株式会社ティーハウス建築設計事務所、テン工業株式会社、株式会社タカショーガーデナーズ

イベント画像はイメージです

【会社紹介】

YOMIKO

YOMIKO は、フルファネルマーケティングに基づく「コミュニケーションデザイン」を始め、市民がまちに対して持つ愛着や誇りである「CIVIC PRIDE®」視点のブランディング、生成 AI やメタバースなどのテクノロジーを活用した「デジタルコンサルティング」、店頭基点の「インストアコンサルティング」などの強みを有しています。この独自性を発揮し、新たな「価値創造」に貢献することで、ビジネスと社会のサステナブルな成長のために、ともに変化へ挑戦する「GAME CHANGE PARTNER」となることを目指しています。

URL : <https://www.yomiko.co.jp/>

今後も YOMIKO は、今後起こりうる社会変化やそれに伴う生活者の感情・行動の変化についての情報提供を通して、クライアント企業の事業成長に貢献してまいります。

取材に関するお問い合わせ

広報部 佐々木・大瀧 TEL : 03-5544-7104 / メール : koho_mail@yomiko.co.jp

株式会社読売広告社 所在地 : 東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル <https://www.yomiko.co.jp>

<資料>

■パークレットの特徴

○御堂筋の広場化の検証

- ・御堂筋まちづくりネットワークの提言

「緑陰とにぎわいの街路づくり」でのコンセプト「御堂筋の広場化」の可視化

- ・多様な居場所を提供するテラス空間（1基目よりも約1.5倍面積拡大）
- ・地域情報案内板（デジタルサイネージ）を2基設置

※本事業は国土交通省の「まちなかウォークアブル推進事業補助金」を活用しています



提言「緑陰とにぎわいの街路づくり」〔空間イメージ〕



■カーボンニュートラルの実現に向けた取組

(御堂筋エリアは、環境省が実施する「脱炭素先行地域」に2023年に指定)

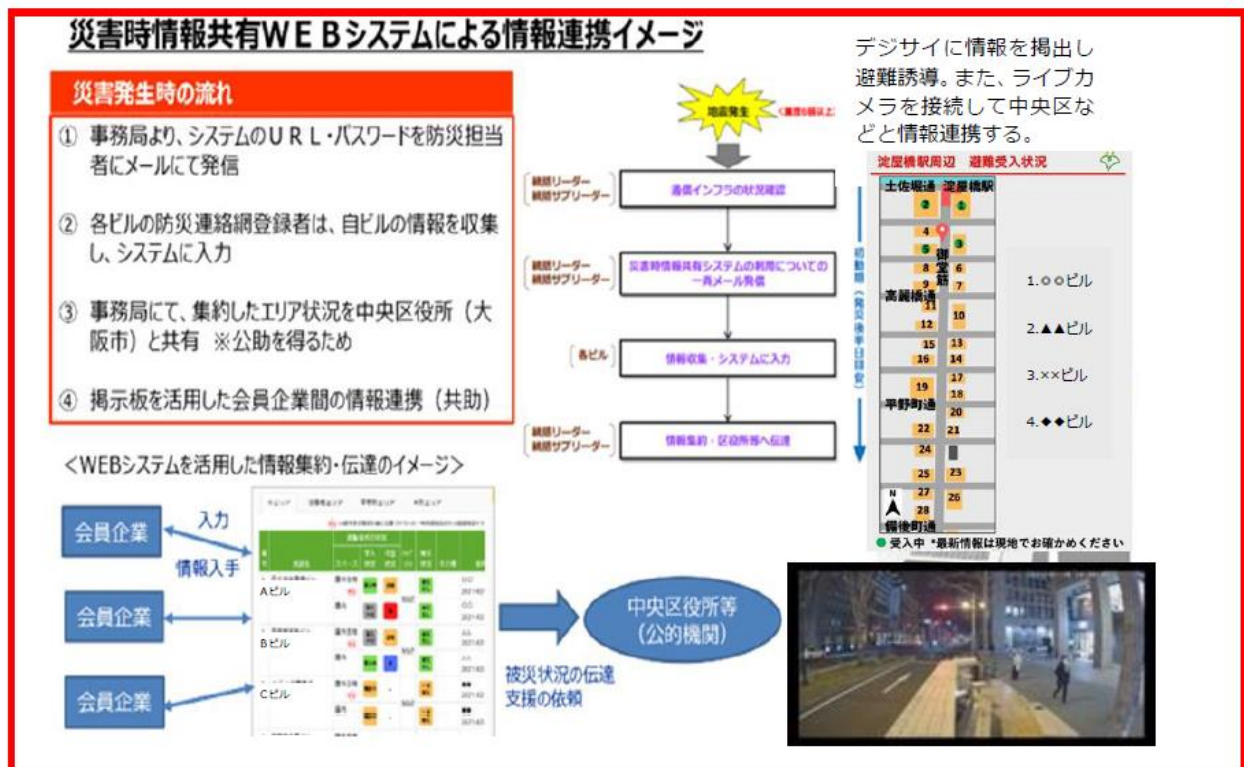
- ・天然木・大阪府産材(杉、ヒノキ)を主とした素材の活用
- ・ソーラーパネルによる電力供給(デジタルサイネージ)
- ・植栽帯を施設の南北両側に設置

※本事業は大阪府の「都市緑化を活用した猛暑対策事業補助金」を活用しています

○レジリエンス性・防災拠点としての活用

- ・施設上のライブカメラによる道路状況の遠隔モニタリング情報を行政等の関係者と連携
- ・デジタルサイネージに帰宅困難者受入可能ビル情報の情報を掲出し、円滑な避難誘導をはかる

※本事業は国土交通省の「都市安全確保促進事業費補助金」を活用しています



■準用制度

- ・道路協力団体制度および歩行者利便増進道路制度

